

## 静岡県被災者受入支援応急住宅借上げ申出書

静岡県被災者受入支援応急住宅借上げ事業事務取扱い（以下「事務取扱い」という。）第5条に基づき、借上げ住宅への入居について、次のとおり申し出ます。

申出者

ふりがな		
氏名		
住所 (被災地の住所)		
現在の居住地 (避難施設等)		
電話	(現在の住居の電話)	
	(携帯電話)	
緊急連絡先	氏名	
	住所	
	連絡先	

※申出者の連絡先は昼間に連絡がつく電話番号を記入してください。

賃貸住宅の概要

入居物件名					
物件所在地					
建物建設年 (S56.5以前の建物は診断結果)	年	家賃(共益費・管理費・駐車場代込)	円		
		間取り	既契約年月日 (ある場合に限る)		
設備	風呂(あり・なし)	トイレ(あり・なし)	台所(あり・なし)		

貸主及び仲介業者の承諾

当該賃貸住宅については、事務取扱いに定める住宅として提供することを承諾する。

貸主	氏名				TEL	( )	印
仲介業者	名称 代表者名				TEL	( )	FAX ( ) 印
仲介業者が所属する団体名	<input type="checkbox"/> 宅建業協会 <input type="checkbox"/> 全日不動産協会 <input type="checkbox"/> その他 ( )						

入居予定者

入居する親族等	氏名	性別	続柄	年齢	備考(高齢者、障害者、要介護等の特記事項があれば記入してください。)

(裏面)

被災状況等の確認	
1 被災状況 (※該当する項目を○で囲んでください。)	(1) 住家が全壊・全焼・流失した。 (2) 原子力災害による福島県からの避難者である。 (3) 長期にわたり自らが居住する住家が確保できない。
2 自らの資力で住宅を確保できない理由 (※該当する項目を○で囲んでください。)	(1) 現在、被災した住宅以外に所有、賃借している住宅がなく、住宅を建設、購入、継続して賃借するための資力がない。 →その方は職業を御記入ください。( ) (2) 生活保護法の被保険者並びに要保護者である。 (3) その他 ( )
3 他制度の利用状況	災害救助法による自宅等の応急修理制度を利用しておらず、今後も利用する予定はありません。
4 他の応急仮設住宅への入居	平成 23 年 3 月 11 日からこれまでの間、他の応急仮設住宅へ入居しておりません。
5 他の応急仮設住宅への転居	本制度により賃貸借契約が成立した場合は、他の応急仮設住宅には入居できないことを理解しています (ただし、被災地地元の応急仮設住宅に限り、被災県が認めた場合は入居可能)。
6 重要事項説明	仲介業者より重要事項説明を受けました。
7 退去時期	契約書の内容を遵守し、定められた期限までに退去します。
署名又は押印欄	1、2、3、4、5、6の事項について相違ありません。 7の事項について誓約します。  氏名 ⑧

(市町記入欄)

被災地の確認	<input type="checkbox"/> 被災地が災害救助法の対象市町村内
罹災証明、その他証明書 (写し)	<input type="checkbox"/> 罹災証明書 <input type="checkbox"/> 被災証明書 <input type="checkbox"/> その他証明書 ( )
署名押印欄	<input type="checkbox"/> 署名押印欄に署名押印あり
借上げ住宅の基準	<input type="checkbox"/> 家賃 8 万円以内 (5 人以上の世帯かつ 3DK 以上は 10 万円以内) <input type="checkbox"/> 耐震性 (建設年、診断結果、継続契約) <input type="checkbox"/> 一般的建築設備 (風呂・トイレ・台所、継続契約)
既賃貸借契約関係	<input type="checkbox"/> 既賃貸借契約書の写し <input type="checkbox"/> その他の書類 ( )
その他確認事項	<input type="checkbox"/> その他添付書類

※添付書類 1 罹災証明書、被災証明書の写し (ない場合は免許証や保険証の写しなど)

※添付書類 2 既に入居されている場合は、現在の賃貸借契約書の写し

※添付書類 3 住宅の概要が分かる資料 (部屋の間取り、建設年又は Is 値、家賃等が分かる資料)

※添付書類 4 重要事項説明書の写し

※ 「借上げ住宅」とは、民間の賃貸アパートなどを静岡県が借り上げ、提供する住宅です。家賃は無料ですが、光熱水費等は入居者負担となります。

平成 年 月 日

静岡県知事 川勝 平太 様

住所

借上げ住宅の名称

部屋番号

入居者氏名

印

静岡県被災者受入支援応急住宅退去届

私は、平成 年 月 日に、下記理由により退去しますので届け出ます。

【退去理由】

平成 年 月 日

静岡県知事 川勝 平太 様

仲 介 業 者	所 在 地	
	登 録 番 号	( )
	名 称	
	代表者氏名	⑩
	電 話	

## 静岡県被災者受入支援応急住宅退去確認書

下記住宅について退去を確認しましたので報告します。

建物名称			
住所			
入居者名 (契約者)			
退去日	平成 年 月 日	退去確認日	平成 年 月 日
最終月家賃	月分 円		

&lt;確認欄&gt;

- 残置物の撤去確認（継続して入居する場合は確認不要）  
 修繕費入居者負担額の入居者の同意（入居者負担がある場合のみ）

※ 確認した場合は  を記入。該当しない場合は  を記入。

## 請 求 書

平成 年 月 日

静岡県知事 川勝 平太 様

貸主	住 所	
	氏 名	(印)

入居者が継続して入居していることを確認したため、下記のとおり請求します。

建物名称	
住 所	
入居者名	

内 容	被災者受入支援応急住宅借上げ事業の賃貸借契約における「家賃」	
月分	毎月の賃料（駐車場料金を含む。）	金 円
	共益費及び管理費	金 円
内 容	被災者受入支援応急住宅借上げ事業の賃貸借契約における「退去修繕相当費」	
毎月の賃料（駐車場料金を含む。共益費及び管理費を除く。）× 2 か月	金 円	
請求額	金 円	

振込口座	A	あて名登録済預金口座 (被災者受入支援応急住宅借上げ事業賃貸借契約書にて指定した口座)
	B	金融機関名  銀行・金庫 組合・農協 支店  預金 : 普通 ・ 当座口座番号 : 口座名義人 (カナ) (漢字)

※ 振込口座欄は、希望する振込先（A又はB）を選択し「○」印を記載する。

※ 契約書に記載した振込み先に振込みを希望する場合は「A」を選択し、口座情報は記載不要。

## 請 求 書

平成 年 月 日

静岡県知事 川勝 平太 様

入居者	住 所	
	氏 名	(印)

下記のとおり請求します。

内 容	被災者受入支援応急住宅借上げ事業の賃貸借契約における「損害保険料及び入居仕度金相当費」	
建物名称		
毎月の賃料(駐車場料金を含む。共益費及び管理費を除く。)	金	円
請求額 (毎月の賃料× 0.5 か月)	金	円

振込口座	A	あて名登録済預金口座
	B	金融機関名 銀行・金庫 組合・農協 支店 預金 : 普通 ・ 当座口座番号 : 口座名義人 (カナ) (漢字)

※ 振込口座欄は、希望する振込先 (A又はB) を選択し「○」印を記載する。

※ 契約書に記載した振込み先に振込みを希望する場合は「A」を選択し、口座情報は記載不要。

## 請 求 書

平成 年 月 日

静岡県知事 川勝 平太 様

仲 介 業 者	所 在 地	
	登 録 番 号	( )
	名 称	
	代表者氏名	Ⓜ
	電 話	

下記のとおり請求します。

内 容	被災者受入支援応急住宅借上げ事業の賃貸借契約における「仲介業者の報酬」		
建物名称			
住 所			
入居者名		毎月の賃料（駐車場料を含む。共益費及び管理費を除く。）	金 円
請求額 (毎月の賃料× 0.5 か月)	金		円

振込口座	A	あて名登録済預金口座
	B	金融機関名 銀行・金庫 組合・農協 支店 預金 : 普通 ・ 当座口座番号 : 口座名義人 (カナ) (漢字)

※ 振込口座欄は、希望する振込先（A又はB）を選択し「○」印を記載する。

※ 契約書に記載した振込み先に振込みを希望する場合は「A」を選択し、口座情報は記載不要。